

婦警さんのお話を聴きました(交通安全教室 三月十四日)



# くさばな しんぶん

2018年3月号

197-0802  
東京都あきる野市草花3060  
電話 042-558-3018  
ファックス 042-559-3071



道路の渡り方を練習しました(交通安全教室 3月14日)



みんな揃ってのお別れ会食会(3月16日)

《ご卒園おめでとうございます》  
今年度も今日を入れてあと二日となりました。毎年、お正月が過ぎてから、3学期は矢のように飛び過ぎて行きます。寒かった冬もいつの間にか暖かい陽射しに代わられ、大行寺の境内ではウグイスの、まだ稚拙ではありますが鳴き声が聞こえるようになり、新園庭のサクラも開花しています。

にし組から通園された方は、3年以上の幼稚園生活が終了し小学校へ巣立ちます。また、兄弟姉妹の未っ子さんが卒園し、これでくさばな幼稚園との縁が終わる方もおられます。長い間ありがとうございました。

先週の金曜日(十六日)、に卒園式の予行をしました。ひとりひとり、みなさんの前で堂々と、大きくなったら〇〇になりたい、と力強く語ります。そのあと園長から修了証書を受け取りますが、その際、私と視線が合います。その瞬間は何ともいえない感じがします。「大人」と「子ども」を超えたものを感じます。ひとりひとりの中に存在する永遠なるもの、と言ったら良いのでしょうか。「役得」といえるかも知れません。そのような役をいただいて申し訳ないような気がします。

ともあれ、卒園児の保護者のみなさまにはご協力をいただき感謝申し上げます。

《歯科健診の成績》  
このたび、今年度の歯科健診の結果が、西多摩保健所から届きました。これは毎年、西多摩保健所管内の4市3町1村の103保育園・幼稚園の園児約1万人の歯科健診の結果をまとめたものです。それによりますと、くさばな幼稚園の園児の成績はなかなか良いです。幼稚園児の、年令別むし歯経験者率で見ますと、3歳児はあきる野市平均11・1パーセント、管内平均13・5パーセントのところ、本園児は6・3パーセント、4歳児はあきる野市平均16・7パーセント、管内平均20・6パーセントのところ、本園児は8・7パーセント、5歳児はもっと素晴らしく、あきる野市平均25・7パーセント、管内平均29・2パーセントのところ、本園児は実に3・6パーセントでした。世の中全体でむし歯は減る傾向にあるとされていますが、この成績は立派なものです。

これはまさにご家庭の力が一番大きく貢献しているものと考えられます。健康な歯は、丈夫な体や長寿のためにはとても大事な要素であるとされています。丈夫な永久歯は健全な乳歯から。これからもお子さま方の歯の健康管理に努めてください。(三月十九日記)



やま1組 お花畑の前で 相模原麻溝公園(3月2日)



やま2組 お花畑の前で 相模原麻溝公園(3月2日)

理事長・園長 山城 清邦

## 日々の保育から

主任教諭 影山 幸江

先月、無事に子ども会が終わり、最後の1カ月は、就学、進級に向けた活動や、それぞれのクラス、学年での活動などを行ってきました。どの学年のお子さまも、もう少しで今のクラスでの生活が終わることが分かっていて、次の学年への期待と不安でいっぱいようです。特に、小学校へ上がるやま組のお子さまはそうした気持ちが強いように感じました。そうした中でも、自由遊びの時間には、春の日差しを存分に浴びながら、友達や保育者と外で元気に遊ぶ姿が見られました。お子さまたちの遊ぶ様子を見てみると、この1年での遊びを通しての学び、成長を感じ、遊びの大切さを改めて認識することとなりました。今月は、そうしたお子さま達の遊びの様子をお伝えいたします。

### 《かわくみ》

4月には、それぞれ好きな遊びを見つけて自分の世界で遊んでいたお子さまたちでしたが、好きな遊びを友だちと楽しめるようになりました。特に体を動かして遊ぶお子さまが多く、長縄跳びや鉄棒などもとても上手になっていました。長縄跳びでは、連続跳びの回数が増えるばかりでなく、2、3人の友だちと一緒に跳ぶなど、もりぐみさん、やまぐみさんのやっていることを真似して、出来るようになっていました。また、「だるまさんがころんだ」など簡単なルールのある遊びも友だちや保育者と楽しめるようになり、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようになりました。

### 《もりぐみ》

4月の進級当初は大人数に戸惑いも感じていた様子でしたが、そうした生活にもすっかり慣れ、外遊びでは、クラスのほとんどのお子さまが参加して「どろけい」を楽しんでいました。それでも、はじめは担任主導で泥棒、警察を決め、いざ始まっても、いつの間にか泥棒と警察が入り替わっていたり、途中でやめてしまったりとなかなか続かずにいました。それでも、この遊びの好きなお子さまが集まり続けているうちに、他のお子さまも楽しさを味わえるようになり、今では、クラスの遊びとして楽しめるようになっています。ルールを守る大切さや、ルールを守ることで楽しく遊べるということが身に付いたように感じました。また、少しずつ勝負に対しての意識も持てるようになりました。

### 《やまぐみ》

とにかく遊ぶ!といった感じで、これまでの遊びを中心に園庭中を走り回ってサッカーをしているお子さま、長縄跳びで記録を更新するべく頑張っているお子さま、新たに短縄跳びに挑戦するお子さまなど、幼稚園生活最後の日々を存分に楽しんでいました。また、室内遊びでも、先日、保護者会で買っていただいた「UNO」を友だちと一緒に楽しんでいた、「どうぶつしょうぎ」で保育者や時には栄養士の先生と勝負をしたりと、色々な人と関わり遊ぶ姿が見られました。どのお子さまにも言えることですが、遊んでいるときの表情がとても明るく、活き活きとしていて、この時期までに必要なことがしっかり身に付いたのだと感じさせられました。

### 《おわりに》

今年度も最後の日を迎えることとなりました。あつという間の1年だったように感じます。今年度は、職員の体制、クラス編成の変更等があり私たち職員にとっても初めてのことも多くありました。しかしながら、こうして無事に1年を終えることができましたのも、保護者の皆さまのご協力、ご理解があってこそだと思ひ、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。かわ、もりぐみの保護者の皆さまにおかれましては、次年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。やまぐみの保護者の皆さま、これまで本当にありがとうございました。更なるお子さまの成長を願っております。いつまでもお元気で。さようなら。

## 保護者会だより



今年は雪で休園になったりして、とても寒い冬でしたが、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。

今年度も残りわずかとなり、保護者会だよりも最後となりました。

4月、役員になったばかりの時は、全員が初めての経験で、とても不安でしたが、学年関係なく、すぐにうちとけて仲良くなり、スムーズに進めることができました。子供達へのプレゼントの買い出しは、子供達の喜ぶ顔を想像しながら、私達も嬉しく楽しい気持ちになりました。作業時間や経費の削減を考えて取り組み、結果、余った保護者会費で子供達みんなが使える道具を購入して、幼稚園に寄贈しました。みんなで仲良く使っていただければと思います。振り返ってみると、あつという間で、とても楽しい一年となりました。

影山先生をはじめ先生方のご協力に感謝いたします。保護者のみなさまも、保護者会の行事にご協力いただき、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



平成29年度 保護者会会長 山崎 保護者会役員一同